

# 平成27年度第2回通常総会議事録

平成27年12月17日（木）開催

熊本県農業再生協議会

# 平成27年度第2回通常総会議案

## 第1号議案

平成28年産米の市町村別生産数量目標(案)

## 第2号議案

平成27年度変更事業計画(案)及び変更収支予算(案)

## 報告事項

- ①平成27年度上期内部監査報告
- ②平成27年度産地交付金追加配分の活用方針

以上

熊本県農業再生協議会

# 熊本県農業再生協議会平成27年度第2回通常総会議事録

日 時 平成27年12月17日(木) 16:30~17:00

場 所 熊本県庁本館5階審議会室

(司会：JA熊本中央会・連合会営農生活センター 恒松部長)

それでは、定刻となりましたので、ただ今より、「平成27年度 熊本県農業再生協議会 第2回通常総会」を始めさせていただきます。

皆様方には、年末の大変お忙しい中にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

私は、本日の司会を務めさせていただきます、JA熊本中央会・連合会 営農生活センターの恒松と申します。

どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、総会における会員の出席状況について、ご報告いたします。

総会は、当協議会規約第13条第1項に基づき、会員の過半数の出席により成立することとなっております。

本日は、会員総数8会員中、代理・委任状出席を含め、全員のご出席をいただいておりますので、本総会が有効に成立していることをご報告いたします。

なお、本日の総会は、お手元に配布しております次第に基づき開催いたしますので、よろしくお願いいたします。

開会に当りまして、当協議会の会長であります、熊本県農業協同組合中央会の梅田会長にご挨拶をお願いいたします。

(梅田会長)

平成27年度「熊本県農業再生協議会」第2回通常総会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

委員の皆様には、年の瀬の大変ご多用な中にもかかわらず、ご出席いただき、誠にありがとうございます。

また、日頃から、本県農業の振興にご尽力をいただき心から感謝申し上げます。

ご挨拶のはじめに、本協議会の監事をお努め頂いております県農業会議の森会長におかれましては、11月の秋の叙勲で旭日双光章きよくじつそうこうしょうを受章されました。

森会長、長年のご功績が認められ受章されました事、誠におめでとうございます。

引き続き、本県農業の発展にお力をお貸し下さいますようお願い申し上げます。

さて、皆様ご承知のとおり、TPP交渉につきましては、10月に大筋合意がなされましたが、重要品目をはじめ多くの農畜産物の関税撤廃・大幅な削減と国会決議に明らかに違反しており、到底容認できない内容となっております。

農業を主産業とするわが県への影響は、はかり知れず、生産現場でも大変な危機感を抱いております。

今後とも組織一丸となり断固反対に向けた運動を展開して参りますので、引き続き、皆様方のご支援・ご協力をお願いいたします。

このような中、本県JAグループは、今月2日に第25回JA県大会を開催し、「創造的自己改革への挑戦」をテーマに、農業者の所得アップと地域活性化を図るため、今後3年間の取組み方向・実践事項を決定致しました。

確実な実践を通じて成果を上げ、将来にわたって組合員・地域住民から信頼され、必要とされるJAグループ熊本を確立し、自己改革を進めて参ります。

また、来年の参議院選挙につきましては、全国比例区にJAかみましきの藤木組合長の出馬が決定いたしました。

藤木組合長は、専業農家で、生産現場を一番よく知る候補者でありまして、現在、生産者の思いを胸に全国を駆け回っております。

皆様方のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、今後とも、本協議会においては、平成30年産以降を目途とする生産調整の見直しを見据えた取組みを確立するため、「トップグレード米の産地作り」や、「水田フル活用の推進」並びに、「農地の集積・集約化による生産コストの削減」に努め、強い農業の基盤作りに寄与して参りたいと考えております。

皆様方のご支援とご協力を重ねてお願いいたします。

本日は、協議事項として①平成28年産米の市町村別生産数量目標と②平成27年度変更事業計画及び変更収支予算について、後ほど事務局より説明させていただきますので、十分な審議をお願いいたしまして、挨拶とします。

(司会)

どうもありがとうございました。

それでは、熊本県農業再生協議会規約第11条第2項の規定により議長を選出する必要がありますが、慣例では会長が議長を務めることとなっておりますので、会長であります梅田中央会会長にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(全委員)

異議なし。

(司会)

異議なしとのご意見を頂きましたので、梅田会長よろしくお願いいたします。

(議長：梅田会長)

ただいま議長に推薦頂きました梅田でございます。  
議事の進行につきまして、ご協力をよろしくお願いいたします。

早速、議事に入りたいと思います。 熊本県農業再生協議会規約第17条第3項により、議事録署名者を選任しなければなりません、いかがいたしましょうか。

(全委員)

議長一任

(議長)

議長一任ということでございますので、議事録署名者には、熊本県経済農業協同組合連合会会長 加未誠一<sup>かくせいいち</sup>様、熊本県主食集荷協同組 理事長 上村徳孝<sup>うえむらのりたか</sup>様にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか

(全委員)

異議なし。

(議長)

異議なしとのご意見を頂きましたので、よろしくお願いいたします。次に、書記を指名する必要がありますが、中央会・連合会営農生活センターの赤池副審査役にお願いをします。

それでは、議事に入りたいと思います。

第1号議案『平成28年産米の市町村別生産数量目標(案)』について、事務局から説明をお願いします。

(事務局：熊本県 農林水産部 農産課 酒瀬川課長)

#### 【資料に基づき説明】

(議長)

ただ今、『平成28年産米の市町村別生産数量目標(案)』について、事務局から説明がございましたが、ご質問・ご意見等はございませんか。

(委員：熊本県農業共済組合 佐々木組合長理事)

必要配分面積の事前申出があった6市町村名を教えてください。

(議長)

佐々木委員のご質問に対して、事務局は説明願います。

(事務局：熊本県 農林水産部 農産課 酒瀬川課長)

お答え致します。

「合志市」「大津町」「菊陽町」「あさぎり町」「球磨村」「天草市」の6市町村です。

これらの市町村では、新規需要米等の転作作物がしっかりと定着している事や、高齢化により地域の作り手が減少している事等から、配分に対して主食用米の作付が下回る事が恒常化しています。

そこで、事前に必要数量を申し出て頂き、配分を固定枠としているところです。

なお、当初の算定上の配分量からの余剰分は、6市町村以外への配分算定数量に繰り入れております。

(議長)

他にご質問・ご意見はございませんか。

(全委員)

特になし。

(議長)

異議が無いようですので、第1号議案については、原案どおり決定させていただきます。

続きまして、第2号議案『平成27年度変更事業計画(案)及び変更収支予算(案)』について、事務局から説明をお願いします。

(事務局：熊本県 農林水産部 農産課 酒瀬川課長)

#### 【資料に基づき説明】

(議長)

『平成27年度変更事業計画(案)及び変更収支予算(案)』について、事務局から説明がございましたが、ご質問・ご意見等はございませんか。

(委員：熊本県農業共済組合 佐々木組合長理事)

今回、活用見込みが無いために多額の返還を行うとの事ですが、何か問題でもあるのでしょうか。

他の事業においては、事業実施期間内に補助対象として申請したい機械の製造が間に合わない等の理由から事業活用を断念せざるを得ないという話も聞いていますが。

(議長)

貴重な補助金を活用出来ずに返還するという事は、大変もったいない事です。  
ただ今、佐々木委員からありましたご質問に対して、事務局から説明願います。

(事務局：熊本県 農林水産部 農産課 酒瀬川課長)

攻めの農業実践緊急対策事業は、平成25年度の補正予算で措置され、基金化した上で平成26、27年度の2カ年で実施するものでありましたが、事業の仕組みが大変難しく、活用が困難であったと理解しています。

なお、本県は比較的活用出来ている方であり、全国的にも相当額の返還が行われる見込みであると伺っています。

(議長)

事務局説明のとおり、仕組みが難しいという事で多額の返還を行わなければならないという事が無いように、様々な場面で要望して参りたいと思います。

ただ今の事務局からの回答でご理解頂けますでしょうか。

(委員：熊本県農業共済組合 佐々木組合長理事)

わかりました。

(議長)

他にご意見・ご異議はございませんか。

(全委員)

異議なし。

(議長)

「異議なし」とのご発言がありましたので、第2号議案については、原案どおり決定させていただきます。

次に、報告事項の『平成27年度上期内部監査報告』について、事務局から説明をお願いします。

(事務局：JA熊本中央会・連合会営農生活センター 山本所長)

#### 【資料に基づき説明】

(議長)

つづきまして、『平成27年度産地交付金追加配分の活用方針』について事務局より説明をお願いします。

(事務局：熊本県 農林水産部 農産課 酒瀬川課長)

【資料に基づき説明】

(議長)

ただ今、報告がありました『平成27年度上期内部監査報告』並びに『平成27年度産地交付金追加配分の活用方針』について、ご質問等はございませんか。

(全委員)

特になし。

(議長)

ご意見もないようですので、以上をもちまして、本総会に上程されました議事を終了させていただきます。

皆様のご協力によりまして、円滑な議事進行ができました事にお礼を申し上げ、議長の席を降りさせていただきます。

ご協力ありがとうございました。

(司会：JA熊本中央会・連合会営農生活センター 恒松部長)

梅田会長、ありがとうございました。

今回、議決いただきました第1号議案『平成28年産米の市町村別生産数量目標』につきましては、12月18日付けで市町村に通知されるとともに、同日15時に、県再生協議会ホームページに掲載される予定となっております。

それまで、「非公表扱い」となりますので、取り扱いにつきましては、ご注意くださいよう、よろしくお願いいたします。

それでは、以上をもちまして、「平成27年度 熊本県農業再生協議会 第2回通常総会」を閉会いたします。

大変お世話になりました。

議事の内容について、以上のとおり相違ないことを証明する。

平成27年12月17日

議事録署名者 加来 誠一



議事録署名者 上村 徳孝

